

団体概要書

平成 30年 2月 26日 現在

団体名 札幌feeling子育ての会	(フリガナ) サッポロフィーリングコソダテノカイ		【活動風景】 	
	代表者 役職・氏名	会長・矢野根絵里子		
	団体所在区	札幌市中央区		
	主な活動場所	北海道女性プラザ(札幌市中央区)		
	電話番号	(011) 611 - 6223		
メールアドレス	feel_station@yahoo.co.jp			
HPアドレス	https://www.feel-mw.com/			
設立年月	平成 18 年 10 月	活動開始年月	平成 18 年 10 月	
設立目的	「子育てが難しい」と感じている母たちが多い現状をふまえ、札幌市内で母子ともにリラックスして親子の絆を深め合えるベビーマッサージを伝えることを中心に、親子がつどい学びあえる場を創るために会を創設した。設立時のスタッフは子育ての専門家と思われがちな助産師であるが、母親としての悩みや辛さは想像以上であり、知識よりも子育て仲間のピアサポートや地域住民による子育て家庭への支援・見守りが大切であることを実感し、母子とこれから産み育てる女性に対し広くてあたたかい支援の輪を育てていくことを目的としている。			
活動内容	①親と子のつどい、ベビーマッサージ教室や子育てサロン、交流会など、産後間もない母子の学びと交流の場づくりを、12年間継続して実施している。 ②子育て支援者と保護者向けの子育て講座や各種研修会事業を実施。 ③H26年からは、発達障害に関する研修会や乳幼児の発達を促す関わり方の勉強会などを企画し、様々な立場の人々がともに学び交流する機会を提供している。			
活動実績	平成18年10月より、手稲区にある小児科クリニックの支援を受け、参加費無料の「親と子のつどい」を毎月1回開催し、平成29年12月までに約134回、のべ700組の母子の参加があった。交流会・子育てサロンを並行して実施し、約50回の開催で、のべ500組の参加があった。平成21年より、子育て支援団体に対する助成金を活かし、いのちの素晴らしさを伝える講演会(133名参加)や、「発達の気になる子」をテーマに2年連続で発達障害への理解を深め、切れ目のない子育て支援についての事業を展開した。平成26年の田中康雄医師による発達に関する講演会(178名参加)では、ワークショップの時間をとることで保護者と様々な立場の子育て支援者との交流の機会を持つことができた。平成28年の加藤静恵医師による研修会(100名参加)では、その後も継続的に学ぶ機会を持つことが出来、発達に関する理解がより深まった。			
活動分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1 保健、医療、福祉の増進 <input checked="" type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input checked="" type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農山漁村又は中山間地域の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、芸術、文化又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域安全活動 <input checked="" type="checkbox"/> 19 前掲の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助	<input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 国際協力の活動 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護を図る活動		